

令和3年度 交通信号診断士 実務試験解答例

問1 (90点)

- ①～④ (配点なし)
- ⑤ (各10点×4=40点)
 - ア 健康障害の防止
 - イ 労働安全の確保
 - ウ 作業の安全についての教育及び訓練
 - エ 安全に関する資料の作成、収集及び重要事項の記録
- ⑥ 具体的な措置対策(50点)

安全管理の留意点と措置又は対策

留意事項	措置又は対策
高所作業時の墜落防止	① 作業床を設ける。困難な場合は防網を張り、作業員に安全带を使用させる。 ② 作業床の橋や開口部に墜落防止のための囲い・手すりを設ける。 ③ 悪天候の時は工事を中止する。
脚立作業時の転落防止	① 作業前に損傷や腐食がないか点検する。 ② 折りたたみ式のもの、安定させるための金具をつける。 ③ 路面は作業を安全に行うための面積を有するものを使用する。
飛来・落下災害防止	① 高所からの物体の投下には投下設備を設ける。 ② 落下のおそれのある場合、防網設備を設け、立入禁止区域を設定する。 ③ 飛来のおそれのある場合、飛来防止設備を設け、労働者に防護服を着用させる。
高所作業車の転倒防止	① 指揮者を定め、作業計画に従って作業する。 ② 転倒・転落防止のためのアウトリガーを張り出す。 ③ 地盤の不動沈下や路肩の崩壊を防止するための適切な措置を施す。
クレーン作業時の危険防止	① 作業開始前にワイヤーロープなどの点検を行う。 ② 合図を定め、合図を行う者を指名する。 ③ 定格荷重は厳格に守らなければならない。

問2 (各5点×2=10点)

- ① 同期信号の監視で次の場合は、連動動作を中止する。
 - AB連動では、周期信号が無停電又は周期監視時間内に反転しない場合。
 - Y連動では、連動親機が閃光になった場合又は周期信号が周期監視時間内に受信できなかった場合。
- ② 定周期動作となる。

※採点要領

- ア 3名の採点者が各々採点する。
- イ 問1、問2ごとに、3名の採点結果の最小値と最大値の差が配点の3割を超えた場合は、3割以内になるまで協議を行う。
- ウ 問1、問2ともに、3名の採点結果の平均点を得点とする。